

先端数理科学研究科

博士後期課程

(授業科目・担当者及び履修について)

先端数理科学研究科（博士後期課程）

1 修了要件

(1) 本研究科の博士後期課程においては、本研究科博士後期課程に3年以上在学して、所定の研究指導を受けなければならない。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、本研究科委員会の議を経て、博士後期課程に1年（標準修業年限が1年以上2年未満の修士課程又は専門職学位課程を修了した者にあつては、3年から当該修業年限を減じた期間）以上在学すれば足りるものとする。

(2) 先端メディアサイエンス専攻においては、先端メディアサイエンス発展研究Ⅰ～Ⅵのうちから、4単位以上を修得しなければならない。

(3) 指導教員が研究指導上必要と認めた場合には、先端数理科学研究科発展講義A及びB、別に規定する研究科間共通科目、他の研究科の科目（専門職学位課程を含む。）並びに単位互換協定による他の大学院の授業科目を履修することができる。

2 履修にあたっての注意事項

(1) 自己の研究計画にしたがって、当該年度の履修計画書を届けなければならない。